

タイトル： 「投票行動研究への産業組織論的アプローチ」

報告者：安達貴教（名古屋大学大学院経済学研究科）

要旨： 本報告においては、実証的産業組織論における需要推定の方法を応用し、日本の参議院選挙における非拘束名簿式比例代表制を対象に、投票行動の分析を行った研究の主要な概要と結果とを述べる。